オーディオ実験室収載

アモルメット組み込み電源ボックスの導入(5)
―KOJO のタップとの置き換え(4)―

１．始めに

前報(4)に引き続き、中村製作所のアモルメットを搭載した床据え置き型電源ボックス NXP-001 を現有のタップと置き換え、かつ、タップリベラメンテとシェアーしつつ入れ替えて試聴していきます。

２．アモルメット組み込み電源ボックスの試聴方法

今回は、パワーリベラメンテ経由で給電する KOJO のタップのうち、次の機器の電源を取っているタップを NXP-001 と置き換え、タップリベラメンテから取っているものと置き換えてみます。NXP-001 にはアナログ用取り口 4 口、デイジタル用取り口 3 口がありますので、次のように配分します。

300B シングル
→アナログ用取り口
FIDATA HFAS1-S10
→アナログ用取り口
MYTEK DIGITAL 192-DSD
→アナログ用取り口
CCV-5
→アナログ用取り口
PC
→デイジタル用取り口
iPurifier SPDIF 用 AC アダプター
→デイジタル用取り口

タップリベラメンテには次の配分とします。

DA-3000
ABS-7777
GPS-777（サンリッツエレクトロニクスノイズフィルター経由）
SWD-DA20 用 iPower

音源は BZT9000 の BS 録画再生として、次の機器の電源を NXP-001 から取った効果の確認となります。

MYTEK DIGITAL 192-DSD
CCV-5

300B シングル

iPurifier SPDIF

次に、音源は FIDATA HFAS1-S10 による BRD-UT16WX からの CD 再生として、次の機器の電源を NXP-001 から取った効果の確認となります。

FIDATA HFAS1-S10

MYTEK DIGITAL 192-DSD

300B シングル

最後に音源はベルリンフィルディジタルコンサートの再生で、次の機器の電源を NXP-001 から取った効果の確認となります。

MYTEK DIGITAL 192-DSD

PC

300B シングル

その他の機器についての効果も知りたいところですが、まずは聴く機会の多い上記を選定しました。

３．アモルメット組み込み電源ボックスの試聴結果

BZT9000 の BS 録画再生では、本質的には前報(4)と変りませんが、少しソフトになった感じがします。

FIDATA HFAS1-S10 による BRD-UT16WX からの CD 再生では、これも同様にソフトになり、場合によっては音の彫りが減って平面的になるようです。

ベルリンフィルディジタルコンサートの再生では、これも同様にソフトになり、場合によっては間接音が減って平面的になるようです。

４．まとめ

全体的に音が大人しくなりすぎるようです。共通するのは 300B の電源を NXP-001 から取ったことによるのではないかと考えられます。

以上